

学校教育目標

○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども

目指す子ども像

- ・自ら進んで学ぶ子
- ・礼儀正しく、心豊かな子
- ・仕事を一生懸命にする子
- ・心身ともにたくましい子

学校教育短期目標

- ・育成すべき3つの資質・能力の明確化
- ・学校教育短期目標にもとづき、学校評価、保護者アンケート及び児童アンケートの実施

学年目標

学級目標

目指す教師像

- ・子どもは必ず伸びると信じる教師
- ・教えるプロから子ども中心の学びを演出できる教師
- ・人間関係のプロとして信頼される教師

自分事と協働
組織的に運営

目標達成のための「目指す学校像」 「笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校」

笑顔の基本は、自分はここにいていい。なくてはならない存在。自分は役にたっているという実感

感動の基本は、主体的に学ぶよさがわかる授業の演出。よく聞き、よく表現できる授業。全員が発表できる授業。困っている時、助けてと言える授業。

虹色の基本は、違いを認め合える。それぞれのよさを生かして協力し合える。自分と同じように他の人も大切なんだという人権感覚。

みんなの学校の基本は、自分のいいところ、友達のいいところ、クラスのいいところが言える。教職員と保護者、地域の方達と一緒に子ども達を育むこと。授業交換、教科担任制などを実施。保護者の方には、まわりが育ててわが子も育つ意識の醸成。

- ・いつでも授業を見にきていい学校。三密を考慮しながら授業参観・懇談会、家庭訪問、個人面談、教育相談などを実施。
- ・学校応援団として保護者・地域の方に、校外学習の引率やゲストティーチャーなど地域の教育力を授業に活かし、地域に開かれた学校を目指す。

困ったこと・相談したいことなど、気軽にお声かけください。本校教職員だれもが対応します。

令和4年度の学校経営「重点努力事項」

- 1 国語と生活科・総合的な学習の時間等を関連づけた授業実践の充実を図る。
(11月に研究発表：国語科で学んだ言語能力を、生活科・総合的な学習の時間等で活かす授業の充実)
- 2 特別支援教育・配慮を必要とする児童への教育支援の充実を図る。コーディネーター2名配置、授業のユニバーサルデザイン化(個別指導、全学年でハンドサイン、話し方、聞き方の実践など)の
- 3 令和7年度の宗岡中校区分離型小中一貫教育を目指し、教科担任制の導入、合同研修会、児童生徒の交流の充実。

令和4年度の新たな教育活動のお知らせ

- コミュニケーションスキル授業の実施
- 市内全小学校水泳授業委託(民間施設で専門インストラクターによる)の実施